

合併症が少なく、 長期に安定した成績が期待できる人工関節



海老名総合病院人工関節・
リウマチセンターセンター長
近藤 宰司 (こんどう・さいじ)
昭和大学医学部卒業 医学博士

当センターは人工関節に特化した施設として、前センター長の黒木良克が1997年に開設し、2012年4月には15年目を迎えることとなります。当センターは、1975年から人工関節を行ってきた昭和大学の歴史を引き継ぎ、既に人工関節は3600例、人工膝関節は1000例を超える手術を行ってきました(1997年4月～2011年12月)。

人工関節はゆるみ、感染、脱臼などのトラブルは少なく、再手術率は約1%です。筋肉を出来るだけ傷つけない手術を行い、術後の回復は早くなっています。左右の股関節を同日に行う手術を10年前より行い、既に300例を超えています(2001年8月～11年12月)。人工骨頭にセラミックを積極的に使用し、摩擦の問題は殆ど起きていません。また、他

院で行った人工関節のトラブルによる再手術も積極的に行っています。人工膝関節は、1時間以内に手術を行い、自己血輸血の必要もありません(輸血率は0.8%)。ゆるみや感染による再手術率は0.2～0.4%で、合併症の問題は低率です。

入院期間はどちらも約3週間であり、散歩が可能となる時期まで、しっかりとしたりハビリテーションを行っています。合併症のある方の手術は各診療部と連携して行っております。術後の看護、リハビリテーションを含め、ご期待に応える高い水準の医療を提供したいと思っております。

社会医療法人 ジャパンメディカルアライアンス

海老名総合病院
人工関節・リウマチセンター

【予約受付時間】(全科予約診療)

平日 8:30～16:30(当日分)／

14:00～17:00(翌日以降分)

土 8:30～11:30(当日分)／

8:30～12:00(翌日以降分)

【休診日】日・祝

〒243-0433 神奈川県海老名市河原口 1320

TEL.046-233-1311(代表) <http://ebina.jinai.jp/>

予約専用電話番号 046-234-6529